

熊本県 道路かわら版 2023

※対象期間：2023年1月～12月

熊本天草幹線道路「本渡道路」開通



熊本天草幹線道路の一部となる天草未来大橋を含む全長約1.3kmの本渡道路（天草市港町～志柿町）が2月25日に開通しました。
本路線の開通により、交通渋滞の緩和や災害時の多重性確保、天草地域を訪れる観光客の利便性向上など、様々な効果が期待されます。

令和5年（2023年）12月26日
道路整備課・道路保全課・都市計画課

国道387号「御代志工区」交差点供用開始【合志市】

国道387号「御代志工区」の交差点工事が完了し、8月に供用開始しました。
 国道の歩道整備及び無電柱化を行い、安全な通行空間の確保とともに、付加車線を設置しました。
 当交差点の整備により、安全で円滑な交通の確保及び交通渋滞の緩和が期待されます。



(主)水俣田浦線「福浦2工区」開通【津奈木町】

(主)水俣田浦線「福原2工区」(津奈木町福浦)の0.3kmが、3月に供用開始しました。
 本路線の供用により、幅員狭小区間が解消され、安全で円滑な交通の確保及び災害時の集落孤立を回避する道路ネットワークの強靱化が期待されます。



国道219号(錦町西交差点)改良工事完成【錦町】

国道219号(錦町西交差点)の改良工事が3月に完了しました。
 当交差点は、球磨中央高校入口の変則5枝交差のため、朝夕の交通渋滞が著しく、人吉球磨SICの開通による影響もあり、更なる渋滞が発生していました。
 当交差点の整備により、安全で円滑な交通の確保及び交通渋滞の緩和が期待されます。



令和2年7月豪雨からの復旧・復興

西瀬橋の復旧が完了し、通行が可能に！
 流出した球磨川橋梁10橋全てが着工！



西瀬橋

本年2月、流失した球磨川橋梁10橋として初めて西瀬橋の復旧が完了し、通行が可能になりました。既に復旧工事が進んでいる5橋に加え、11月には、深水橋、神瀬橋、相良橋、天狗橋の4橋も工事着手し、全ての橋梁復旧が着実に進んでいます。

今年の主な出来事・供用箇所

令和5年(2023年)1月~12月



(一)河陰阿蘇線「黒川工区」開通【南阿蘇村】

(一)河陰阿蘇線「黒川工区」(南阿蘇村河陽)の1.1kmが、7月に供用開始しました。
 本路線の供用により、安全で円滑な交通の確保、新阿蘇大橋から阿蘇山上及び震災ミュージアム「KIOKU」へのアクセスが向上し、地域観光の活性化が期待されます。



国道443号(空港北拡幅)の右折レーン延伸工事完成【大津町】

国道443号の下町交差点の工事が12月に完了しました。
 当交差点は、渋滞が著しい箇所であるため、交差点の右折レーンの延伸を行いました。
 本路線の整備により、交通渋滞の緩和及び空港へのアクセス向上が期待されます。



(一)御船甲佐線「田口工区」開通【甲佐町】

(一)御船甲佐線「田口工区」の改良工事(約0.4km)が、3月に完了しました。
 本路線の整備により、田口橋と接続する嘉島甲佐線との高低差が解消され、田口橋の大型車両通行が可能となり、安全で円滑な交通の確保が期待されます。



平成28年熊本地震からの復旧・復興

(主)熊本高森線((都)益城中央線ほか1線)4車線化事業初！
 熊本市側~益城町広崎までの約800m区間で供用開始



(主)熊本高森線4車線化事業において、熊本市側から益城町広崎までの約0.8kmが、3月に供用開始しました。
 本路線の一部4車線化により、安全性や快適性が向上しました。

令和5年豪雨災害からの復旧

国道445号金内橋の仮橋を含む仮設道路の応急復旧！



本年7月梅雨前線の豪雨に伴う一級河川御船川の増水により、国道445号「金内橋」が落橋し、7月3日から通行止めとなりました。
 仮設道路(仮橋)については、国からの支援を受けながら、速やかな交通開放を目指し取り組み、11月21日に通行できるようになりました。

その他にもいろいろありました…

◆TSMC進出を契機とした熊本都市圏北部の道路ネットワークの強化

TSMC進出を契機とした新たな交通需要に対応するため、大津植木線多車線化や合志ICアクセス道路の整備の取組みを進めています。

地域住民の皆様に対し、10月に道路構造やスケジュール等に関する事業説明会を開催。また、11月には、年度内の都市計画決定に向け、都市計画案の説明会を開催。



大津植木線多車線化イメージ



立体交差完成イメージ

◆幹線道路ネットワークの整備

有明海沿岸道路



県内初の事業区間となる荒尾道路(2.2km)が新規事業化。

熊本天草幹線道路



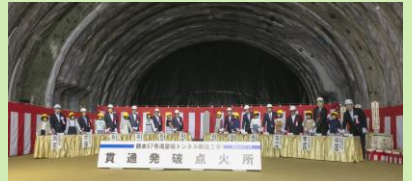
大矢野道路(3.4km)の着工式を2月4日に上天草市で開催。
また、4月23日には宇土道路(6.7km)「笹原トンネル」の貫通式が宇土市で開催。

南九州西回り自動車道



熊本県側は八代JCT～水俣ICまでの約42.1km(84%)が供用済。芦北出水道路(水俣IC～県境)の橋梁工事が進捗。

中九州横断道路



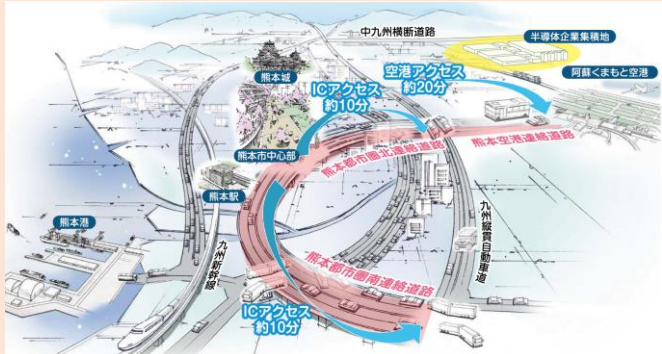
滝室坂道路(6.3km)「滝室坂トンネル」の貫通式が6月18日に阿蘇市で開催。また、9月24日には、大津熊本道路(合志～熊本)(9.1km)の着工式が大津町で開催。

九州中央自動車道



蘇陽五ヶ瀬道路(蘇陽区間)(約4km)の着工式が、11月26日に山都町で開催。また、11月には、山都中島西IC～山都通潤橋IC間が令和6年2月11日に開通されることが公表。

熊本都市圏3連絡道路



9月3日に熊本都市圏3連絡道路建設促進協議会総会を開催し、3連絡道路がもたらす効果が県内全域に及ぶことから、熊本都市圏のみならず、県内全ての市町村が参画し、オール熊本で建設促進活動に取り組むことを決議。また、11月30日には客観的かつ専門的な立場で助言をいただく「熊本都市圏3連絡道路有識者委員会」を開催し、「住民参加型の道路計画検討」に着手。

さてさて来年は…【R6年(2024年)の主な予定】

- 九州中央自動車道 山都中島西IC～山都通潤橋IC【山都町】 延長約10.4km R6.2月供用予定
- (主)熊本高森線 4車線化(広崎～惣領)【益城町】 延長約0.8km R6.3月供用予定
- 国道325号(菊池拡幅)【菊池市】 延長約1.2km R6春頃供用予定
- (主)水俣田浦線(福浦3工区)【津奈木町】 延長約0.4km R6春頃供用予定
- 国道388号(湯山峠工区)【水上村】 延長約2.8km R6夏頃供用予定